

令和5年度 新規採択要望箇所概要

1. 事業概要

事業名	農地整備事業(ほ場整備)
地区名	羽根一期地区
事業箇所	富山市婦中町羽根ほか地内
受益面積	31.5ha
事業内容	区画整理 31.5ha、暗渠排水 7.0ha
総事業費	16億7千万円
予定工期	令和5年度～令和13年度

2. 事業の必要性

- 本地区の農地は、明治から大正にかけて耕地整理事業により整備されたが、ほ場が小区画で、農道も狭いことから、大型農業機械の導入の妨げとなっている。また、用排水路は老朽化が著しく、土水路も多いため、水管理や維持管理に多大な労力と経費を費やしている。
- このことから、区画整理と併せて、農道及び用排水施設等を整備し、効率的な営農の基盤を整備することにより、担い手への農地集積を図る。
- また、農地の大区画化による米、大豆の生産コスト削減や、暗渠排水等の汎用化整備により高収益作物「にんじん、かぶ」を導入し、担い手経営の安定化を図る。

3. 事業の適切性(事業規模、区間など)

- 羽根農地整備委員会が中心となり、事業化を契機として、農地集積に向けた検討や整備内容のとりまとめなど、地域の合意形成に向けた話し合いを進めている。
- 農地の大区画化等の整備と担い手の育成・支援を一体的に実施し、農地集積の加速化や農業経営の安定化を図る。
- 本地区の区画については、1ha(75m×130m)区画とする。

4. 事業の投資効果

- 総費用総便益比(B/C) 1.34
 ※作物生産、営農経費節減、景観・環境保全、国産農産物安定供給等による便益
 <その他の効果>
- 担い手への農地集積に伴う農業経営の安定化
- 耕作放棄地の発生防止

5. 推進体制

- 富山市、婦負郡藤ヶ池土地改良区から要望あり。
- 羽根農地整備委員会(R3.2月設立)、婦負郡藤ヶ池土地改良区、富山市、JAあおば、県農林振興センターが連携し、事業推進と営農支援を図る。



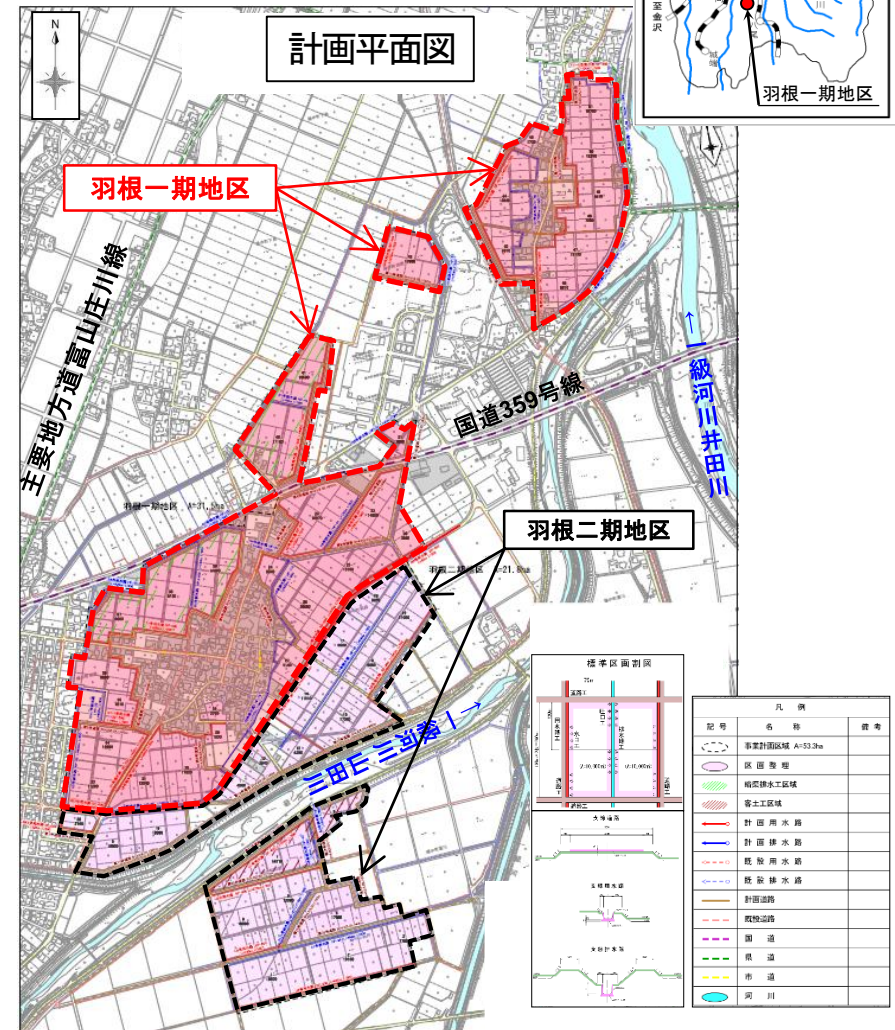
区画状況(10a→1ha)



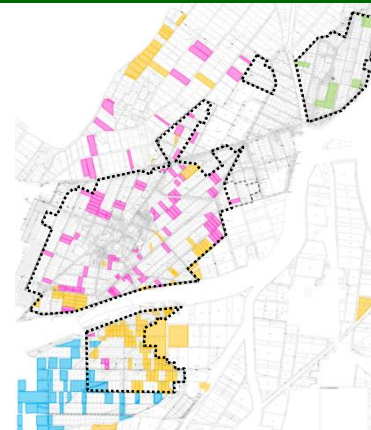
土水路



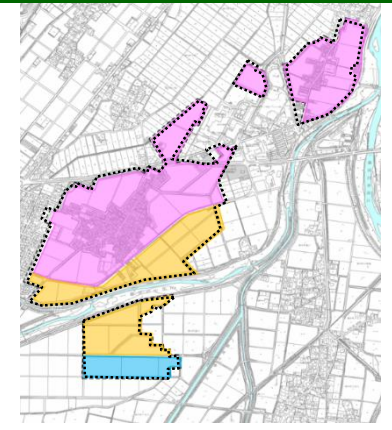
狭小な農道(2.0m→5m)



農地集積状況図(現況)



農地集積状況図(計画)



	現況	計画
経営体数	法人3, 認定1, 個人122	法人2, 認定1, 個人0
農地集積率	32.0%	100%
標準区画	10a (50m×20m)	1ha (75m×130m)



にんじんの収穫作業

令和5年度 新規採択要望箇所の概要

1. 事業概要

事業名	農地整備事業(ほ場整備)
地区名	小坂二期地区
事業箇所	南砺市小坂ほか地内(旧福光町)
受益面積	40.7ha
事業内容	区画整理 40.7ha、暗渠排水8.1ha
総事業費	14億1千万円
予定工期	令和5年度～令和12年度

2. 事業の必要性

- 本地区の農地は、昭和40年代に団体営ほ場整備事業にて整備されたが、一区画が30aで農道も狭いことから、大型スマート農業機械導入の妨げとなっている。また、用排水路の老朽化が著しく、水管理や維持管理に多大な労力と経費を費やしている。
- このことから、区画整理と併せて、農道及び用排水施設等を整備し、効率的な営農の基盤を整備することにより、新たに設立される農地所有適格法人を中心とした担い手への農地集積を図る。
- また、農地の大区画化や用水路のパイプライン化、スマート農業技術(自動給水栓によるICT水管理、ロボット除草機、自動走行農機等)の導入による米、大豆の生産コストの削減や、暗渠排水等の汎用化整備により高収益作物「にんじん、たまねぎ」を導入し担い手経営の安定化を図る。

3. 事業の適切性(事業規模、区間など)

- 小坂農地整備地区委員会が中心となり、農地集積に向けた検討や整備内容のとりまとめを行い、地域の合意形成が図られている。
- 農地の大区画化等の整備と担い手の育成・支援を一体的に実施し、農地集積の加速化や農業経営の安定化を図る。
- 本地区の区画については、1ha(100m×100m)区画とする。

4. 事業の投資効果

- 総費用総便益比(B/C) 1.11
※作物生産、営農経費節減、景観・環境保全、国産農産物安定供給等による便益
- <その他の効果>
- 担い手への農地集積に伴う農業経営の安定化
- 水管理のICT化による品質向上や水路転落事故の防止
- 耕作放棄地の発生防止

5. 推進体制

- 南砺市、南砺市土地改良区から要望あり。
- 小坂農地整備地区委員会(R3.9月設立)、南砺市土地改良区、南砺市、JA福光、県農林振興センターが連携し、事業推進と営農支援を図る。



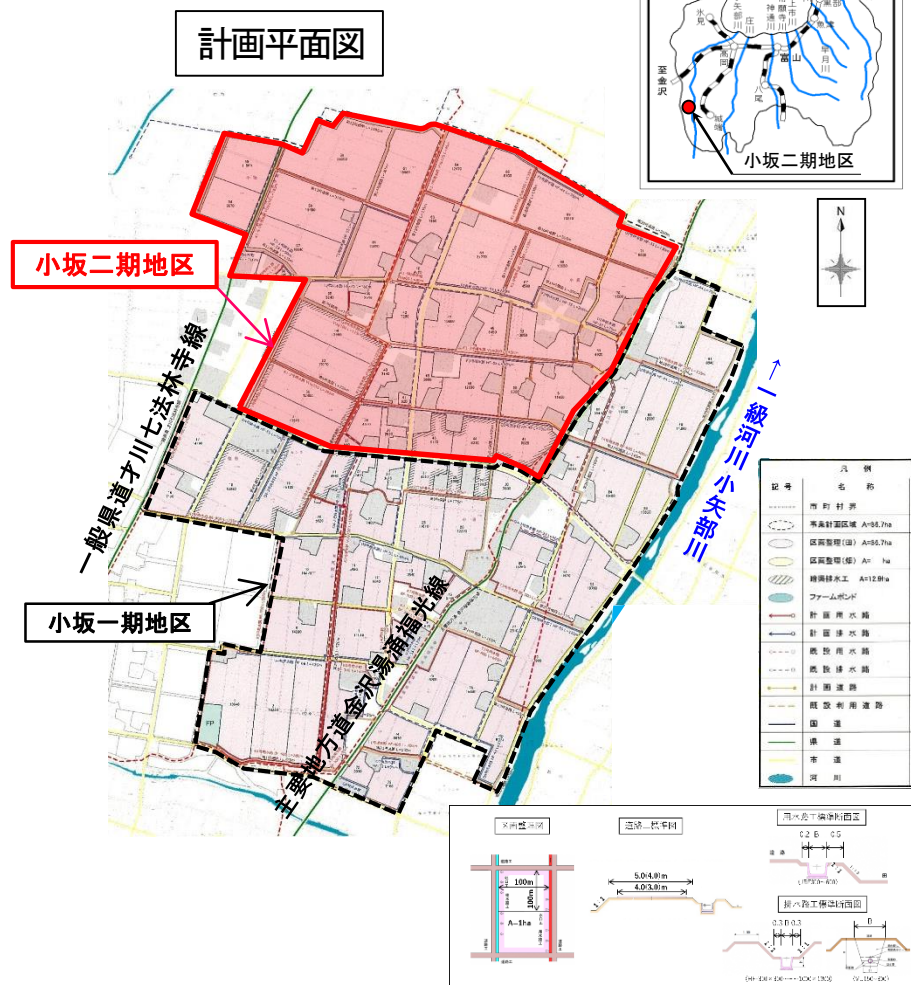
区画状況(30a→1ha)



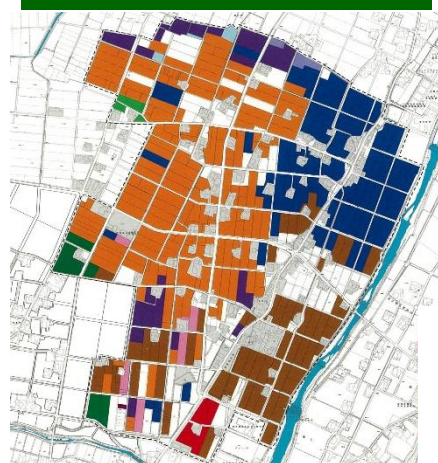
用排水路からの漏水状況



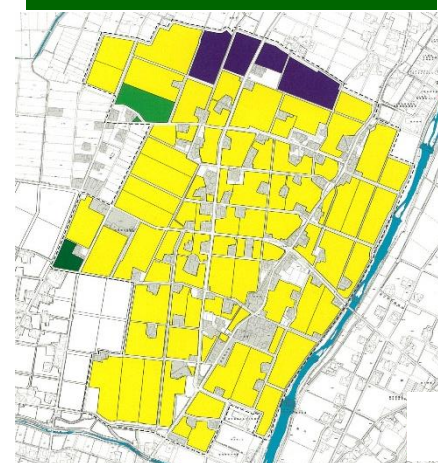
狭小な農道(2.5m→5m)



農地集積状況図(現況)



農地集積状況図(計画)



水管理の省力化<ICTを活用した自動給水栓の導入>



自動給水栓



タブレットの操作

	現況	計画
経営体数	法人5,集落2,認定2,個人15	法人4,集落0,認定0,個人0
農地集積率	87.3%	100%
標準区画	30a (30m×100m)	1ha (100m×100m)

令和5年度 新規採択要望箇所の概要

1. 事業概要

事業名	農地整備事業(ほ場整備)
地区名	遊部一期地区
事業箇所	南砺市遊部ほか地内(旧福光町)
受益面積	22.4ha
事業内容	区画整理 20.6ha、客土 22.4ha
総事業費	12億2千万円
予定工期	令和5年度～令和13年度

2. 事業の必要性

- 本地区の農地は、昭和30年代に団体営ほ場整備事業にて整備されたが、ほ場が小区画で、農道も狭いことから、大型農業機械の導入の妨げとなっている。また、用排水路の老朽化が著しく水管理や維持管理に多大な労力と経費を費やしている。
- このため、区画整理と併せて、農道及び用排水施設、客土を整備し、効率的な営農の基盤を整備することにより、新たに設立される農地所有適格法人を中心とした担い手への農地集積を図る。
- また、農地の大区画化やスマート農業技術(自動給水栓によるICT水管理技術)の導入による米、大豆の生産コスト削減や、客土等の汎用化整備により高収益作物「にんじん、たまねぎ」の作付を拡大し、担い手経営の安定化を図る。

3. 事業の適切性(事業規模、区間など)

- 遊部地区農地整備事業推進委員会が中心となり、事業化を契機として、農地集積に向けた検討や整備内容のとりまとめなど、地域の合意形成に向けた話し合いを進めている。
- 農地の大区画化等の整備と担い手の育成・支援を一体的に実施し、農地集積の加速化や農業経営の安定化を図る。
- 本地区の区画については、1ha(100m×100m)区画とする。

4. 事業の投資効果

- 総費用総便益比(B/C) 1.13
※作物生産、営農経費節減、景観・環境保全、国産農産物安定供給等による便益
- <その他の効果>
- 担い手への農地集積に伴う農業経営の安定化((農)わかば農園を設立予定)
- 耕作放棄地の発生防止

5. 推進体制

- 南砺市、南砺市土地改良区から要望あり。
- 遊部地区農地整備事業推進委員会(R4.3月設立)、南砺市土地改良区、南砺市、JA福光、県農林振興センターが連携し、事業推進と営農支援を図る。



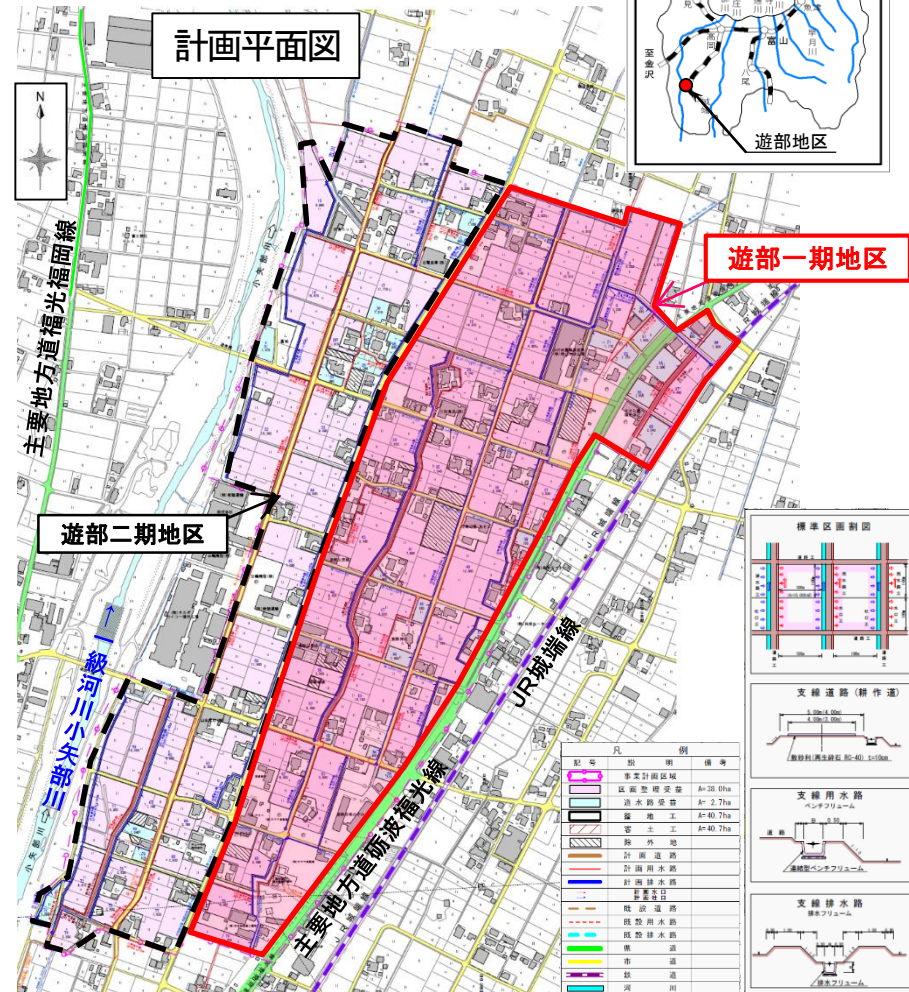
区画状況(10a→1ha)



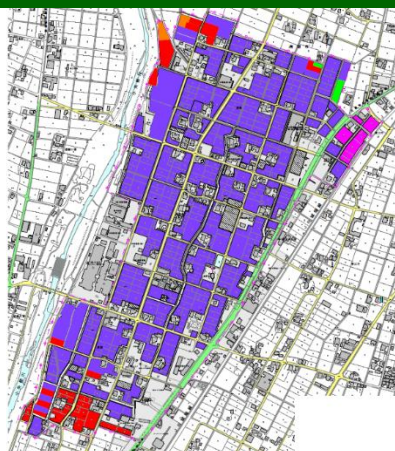
用水路劣化状況(目地欠損)



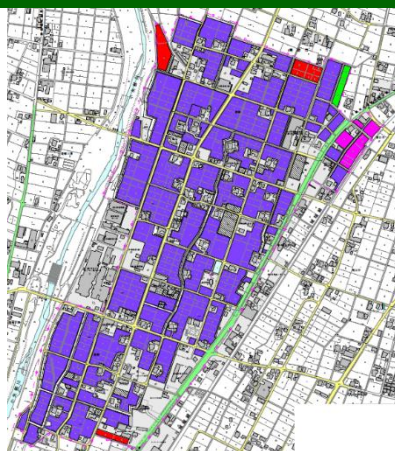
耕土厚不足(t≒15cm<20cm)



農地集積状況図(現況)



農地集積状況図(計画)



	現況	計画
経営体数	法人3,認定1,個人4	法人3,認定0,個人2
農地集積率	92.1%	97.1%
標準区画	10a (50m×20m)	1ha (100m×100m)



たまねぎの収穫・選別作業

令和5年度 新規採択要望箇所概要

1. 事業概要

事業名	農村地域防災減災事業(用排水施設等整備事業)
地区名	針山口六ヶ用水一期地区
事業箇所	高岡市滝ほか地内
受益面積	268.5ha
事業内容	用水路 3.0km、洪水調整池 1箇所
総事業費	43億8千万円 ※全体(一期・二期)事業費 78億9千万円
予定工期	令和5年度～令和11年度

2. 事業の必要性

- 本地区の用水路は、昭和27年から昭和38年にかけて実施された県営かんがい排水事業により造成されたが、近年の頻発化・激甚化する集中豪雨等に伴う排水量の増加により、現況水路が溢水し、農地・農業用施設に多大な被害が発生している。
- このため、令和2年2月に県・関係市・土地改良区で構成する検討会(庄川右岸地域の用排水対策に関する検討会)を立ち上げ、庄川右岸地域の用排水対策について検討を進めており、約29kmの対策を実施する予定としている。
- 庄川右岸地域用排水対策の内、平成26年7月豪雨により溢水被害が発生した針山口六ヶ用水路及び六ヶ用水路を優先して改修することとし、農地への溢水被害を防止することにより、農業生産の維持及び農業経営の安定を図り、併せて県土の保全に資することを目的としている。

3. 事業の適切性(事業規模、区間など)

- 近年の集中豪雨による排水量の増加により、流下能力が不足している針山口六ヶ用水路及び六ヶ用水路の水路断面を拡幅するとともに、洪水調整池を設置する。

4. 事業の投資効果

- 総費用総便益比(B/C) 1.54
※作物生産、営農経費節減、維持管理費節減、災害防止等による便益

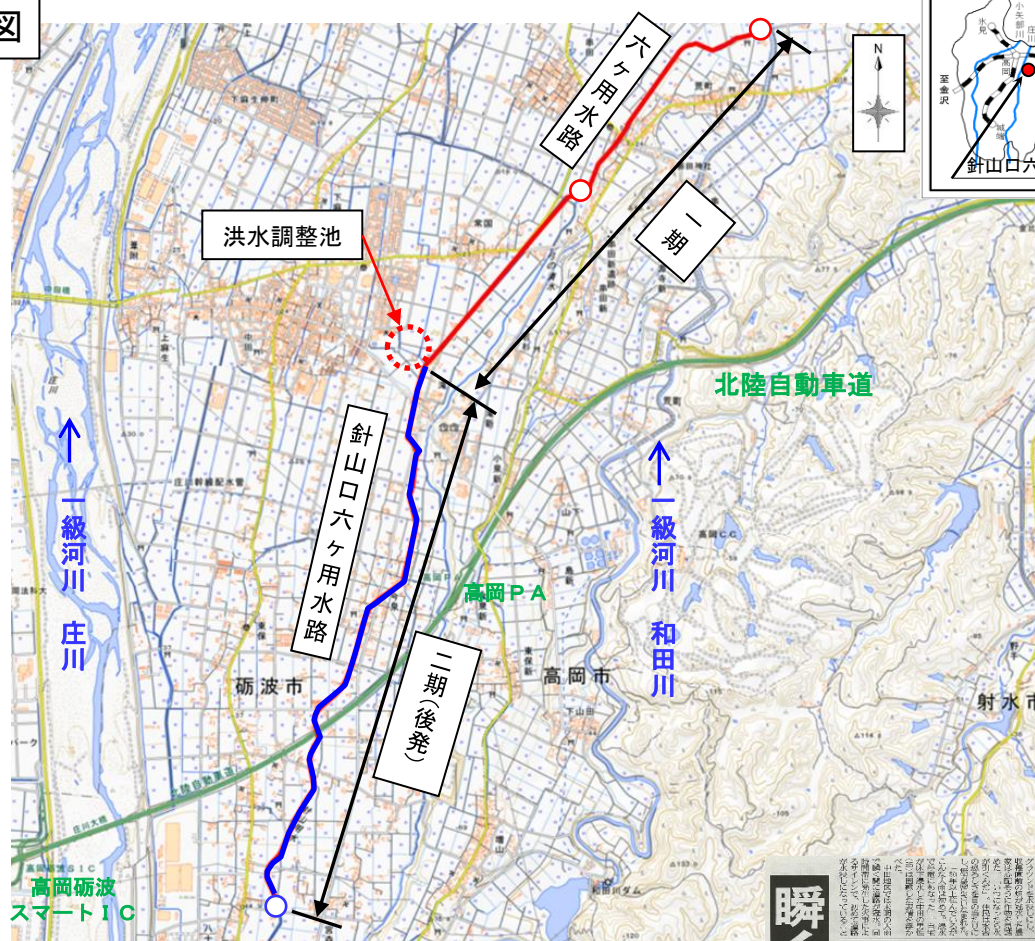
5. 推進体制

- 令和3年8月に「庄川右岸地域用排水対策促進協議会」を設立し、事業実施の促進、施策提案、関係機関の連絡調整を行っている。

関係市: 高岡市、砺波市、射水市、富山市

関係土地改良区: 庄東用水土地改良区、射水平野土地改良区、高岡市土地改良区、砺波市土地改良区、大門町土地改良区、庄川沿岸用水土地改良区連合

位置図



溢水被害状況(平成26年7月豪雨)



針山口六ヶ用水 (高岡市滝地内)



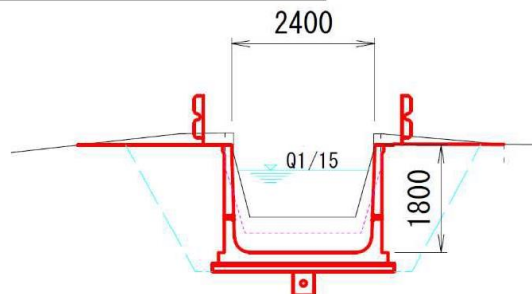
農地の湛水被害 (高岡市滝地内)



新聞記事 (H26. 7. 21富山新聞)

標準断面図

針山口六ヶ用水路(下流部)
六ヶ用水路(上流部)



六ヶ用水路(下流部)

